

特集

市民意識調査、青少年アンケートの結果をお知らせします！…… P.2
 市の家計簿を公表します…… P.4
 年末年始業務のご案内…… P.6
 朝霞地区一部事務組合だより…… P.8
 へるすアップ…… P.10
 避難行動要支援者台帳への登録をお願いします…… P.11
 12月3日(火)～9日(月)は障害者週間です …… P.12
 都市間交流～果樹王国東根市へ!! …… P.13

市長コラム P.14
 情報BOX P.15
 ようこそ！あさかの生涯学習へ P.25
 わたくしたちの健康 P.29
 みんなすこやか P.30
 PHOTO NEWS P.30
 市民伝言板 P.31



表紙の写真 ススキを持ってみんなで探険！

市民意識調査、青少年アンケートの結果をお知らせします！

～市民の約8割が「住みつづけたい」、青少年の約5割が「大人になっても住みたい」と感じています～

☎/政策企画課 ☎463-3089

市では、令和3年度から5年間のまちづくりの施策を具体的に示す「第5次朝霞市総合計画 後期基本計画」の策定を進めており、7～8月に市民意識調査と青少年アンケートを実施しました。

これらの調査は、市民のまちづくりに対する意識や行政の取り組みに対する評価などについて把握し、課題を的確に捉え、今後の取り組みに反映させることを目的とするものです。このたび、調査結果がまとまりましたので、その概要をお知らせします。ご協力いただきました皆さんに厚くお礼申し上げます。

市民意識調査	青少年アンケート
調査対象／市内在住の18歳以上の男女 3,000人 回収票／1,098票 (36.6%) 調査項目／ ①朝霞市の「住みよさ」について ②日頃の地域との関わりについて ③市政について ④市の全般的な取り組みについて ⑤まちづくりへの市民の参加について ⑥これからのまちづくりについて ⑦自由意見	調査対象／市内在住の12歳以上18歳未満の男女 1,000人 回収票／362票 (36.2%) 調査項目／ ①朝霞市について日頃感じていること ②これからのまちづくりについて ③地域との関わりについて ④自由意見

市への「定住意向」

〈市民意識調査〉

「ずっと住みつづけたい」(40.4%)、「当分は住みつづけたい」(40.2%)を合わせた「住みつづけたい」の割合は80.6%です。

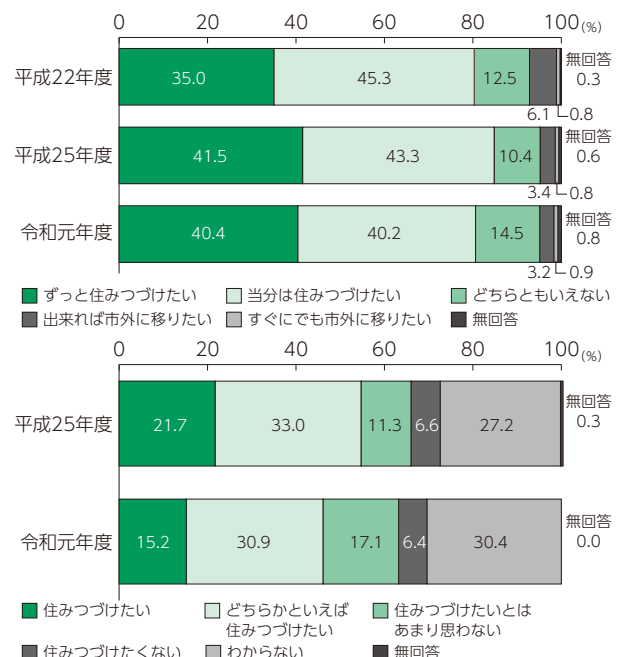
一方、「出来れば市外に移りたい」(3.2%)、「すぐにでも市外に移りたい」(0.9%)を合わせた「市外に移りたい」の割合は4.1%です。

「住みつづけたい」と回答された方の割合は、平成22年以降、8割を超えています。

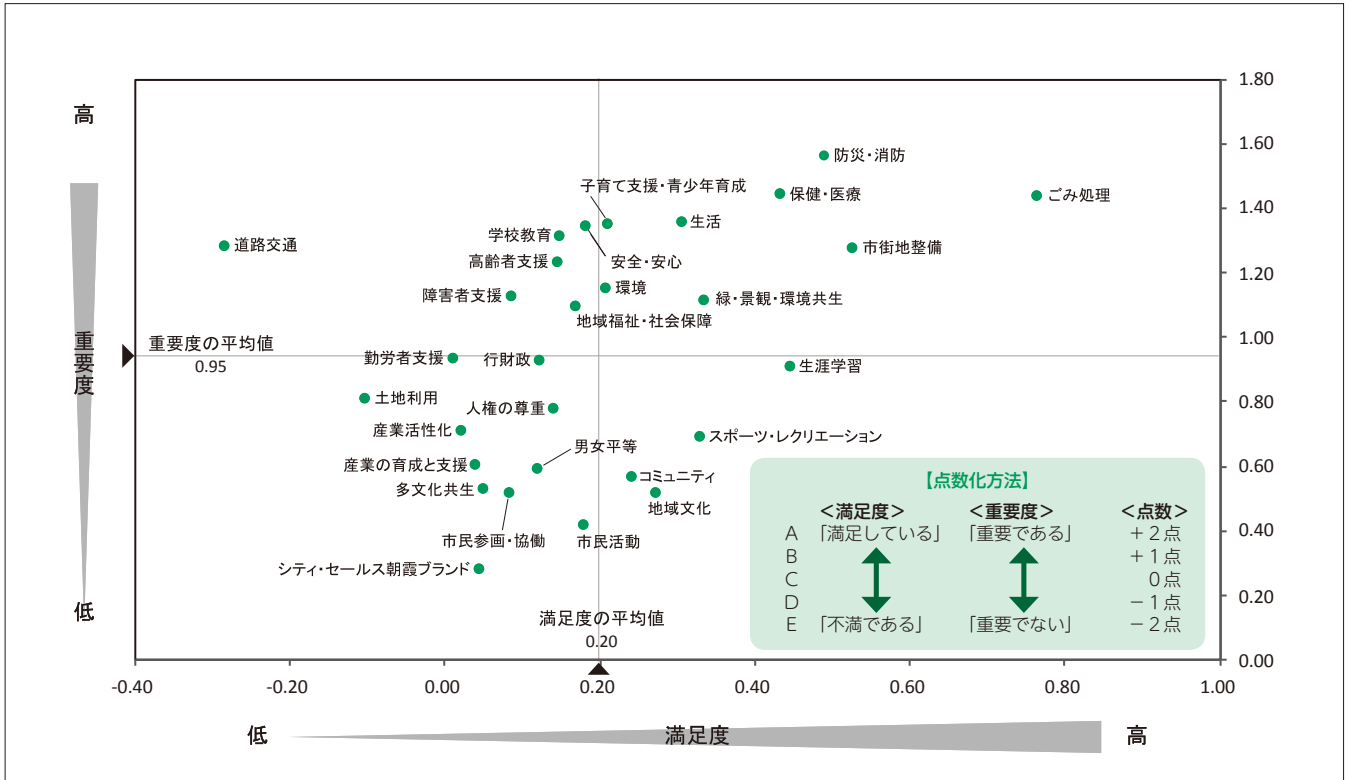
〈青少年アンケート〉

「大人になっても市内に住みたいかどうか」の、「住みつづけたい」(15.2%)、「どちらかといえば住みつづけたい」(30.9%)を合わせた「住みたい」の割合は46.1%です。

一方、「住みつづけたいとはあまり思わない」(17.1%)、「住みつづけたくない」(6.4%)を合わせた「住みたくない」の割合は23.5%です。



市が取り組んでいる施策の満足度・重要度（市民意識調査）



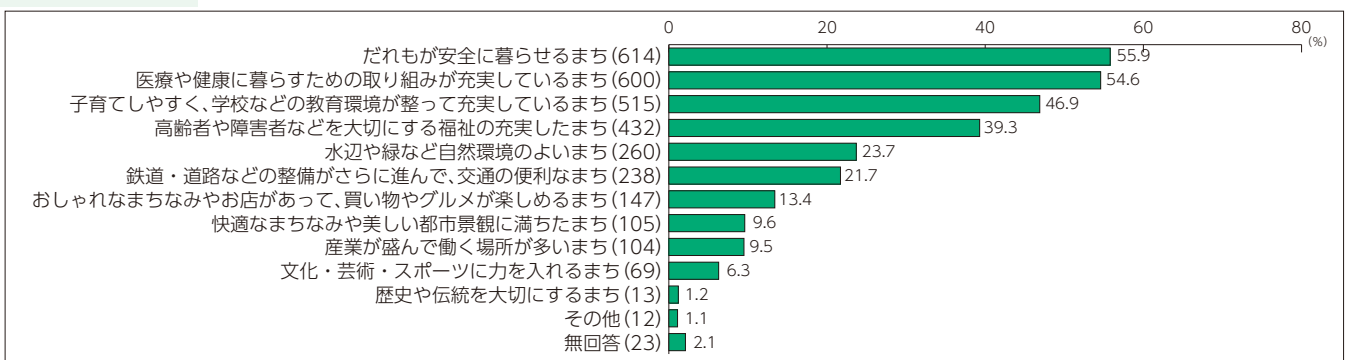
市が取り組んでいる施策（29項目）の満足度・重要度について5段階で評価してもらい、その結果を点数化しました。

点数化した結果をマトリクス（散布図）で表しました。満足度では、29項目のうち27項目について、重要度ではすべての分野においてプラスの評価でした（平均値が0.01以上）。

このマトリクスでは、縦軸は「重要度」、横軸は「満足度」を表しており、2本の補助軸は、それぞれ「重要度」の全29項目の平均値（0.95）と、「満足度」の全29項目の平均値（0.20）の位置を示しています。

未来、どんなまちにしたいですか？

〈市民意識調査〉



〈青少年アンケート〉

